

## 田口伸による

## タグチメソッドインストラクター育成コース

本コースでは、タグチメソッドの基礎を押さえた技術者を対象に、社内インストラクターや上級実践者として、実務を指導し、成果を出すために必要なスキル・ノウハウを身に付けていただきます。タグチメソッドの神髄に触れることのできるとても貴重なコースです。

## 講師

## 田口伸(たぐちしん)

・タグチメソッド開発者 田口 玄一博士の長男  
 ・アメリカのタグチメソッド発信地ASI社長  
 ASI: American Supplier Institute  
 ・2012年田口玄一博士の後任としてITEQ顧問に就任  
 ・タグチメソッド国際大会委員長  
 【主な指導会社】  
 GM, Ford, Chrysler, 現代自動車, Bosch, Fiat, ITT Defense Electronics, Xerox, Delphi, Siemens Heidelberg, Continental 等  
 世界各国の企業で講師を務めている。



## 対象者

パラメータ設計経験者

## 配信システム

Zoomミーティング

配信日  
(全12回)

2020年 12月17日(木)18日(金)  
 2021年 1月14日(木)15日(金)  
 1月28日(木)29日(金)  
 2月11日(木)12日(金)  
 2月25日(木)26日(金)  
 3月4日(木)5日(金)

## 時間

9:00~12:00

## 参加費

198,000円(税別)

## 受講者準備

エクセルの入ったPCとネット環境

## 課題持込OK

一般課題の他に、期間中任意でご自身の業務に関わる実テーマを1つ持ってこられた方には、実テーマに対してどうアプローチをすればよいか講師のアドバイスを受けながら学べます。  
 (機密契約書締結または誓約書提出)

## 講義内容

修了証明書発行あり(出席・課題を含む全成績合計80%以上)

タグチメソッドの全体像  
 分散分析によるデータの深掘り  
 因子の種類、特性値の種類  
 望目特性のSN比のための分散分析  
 動特性のSN比のための分散分析  
 標示因子がある場合のSN比のための分散分析

直交表と分散分析  
 タグチメソッドの歴史  
 機能性評価とロバストネスの最適化  
 ロバストネスの最適化の8ステップ  
 静特性と様々な事例  
 動特性と様々な事例  
 損失関数と許容差設計

デザインフォーシックスシグマ  
 システム・ビヘイビア・テストング  
 (バグ出し)  
 直交表のモディフィケーションテクニック  
 MTシステムとその目的  
 テイク・ホーム・ファイナル・エクザム  
 (提出は1か月後)

## 受講者の声

- ・実践的な内容だったので実務への活用イメージがわきやすくて良かった。
- ・懇親会を通じて田口講師や他の受講者と仲良くなれて良かった。・資料/説明等大変分かり易く良かった。
- ・今後の自分の業務に、すぐ活かすことができると思った。・先生との議論などでタグチメソッドに対する理解が深まった。
- ・パラメータ設計の際の注意事項やデータの扱い方を改めて学ぶことが出来たのは特に大きいと思います。
- ・事例を多く学べたこと、およびタグチメソッドのエッセンスを学べたことでとても有意義な研修だと思いました。
- ・普段は実験サンプルを作ってL18を実施するしかしていなかったため、タグチメソッドの解析の奥深さを実感しました。
- ・考え方や手法の再確認ができ、またより深い内容を学ぶことが出来て大変良かった。・事例を交えての説明がすごく分かりやすかった。

## 参加申込表

受付締切: 11月30日(月)  
 定員: 20名

FAX(052-917-0712) or メール (info@iteq.co.jp) にてお願いします。

- ・定員になり次第、締め切りとさせていただきます。
- ・お申し込み後、ご請求書は郵送および会場案内図はメールにて送付させていただきます。
- ・お支払いは請求書記載の弊社指定口座に銀行振り込みにてお支払いください。
- ・お申し込み後のキャンセルはできませんので、代理の方のご参加をお願いします。

会社名:

住所: 〒

所属/役職:

氏名:

E-mail:

TEL: